

1



伊佐市公式LINE
友だち募集中！

原点回帰

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。市民のみなさまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の十一月三十日から、引き続き二期目の市政を担わせていただくこととなり、決意も新たに、山積する行政課題に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと、年明けから能登半島地震により甚大な被害が発生し、八月には宮崎県沖で発生した地震を契機に、初めて南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、災害に対する備えの重要性をより一層認識させられました。また、世界情勢を背景とした資材・物価の高騰や三十四年ぶりの１ドル一六〇円を超える円安など、日常生活や事業

経営に大きな打撃や不安を抱える年であったと思います。

一方で明るい話題として、九月に開催された県議会定例会において県知事が伊佐市への特別支援学校の設置を表明されたことは、「伊佐市に新しい特別支援学校をつくる会」を中心とした関係者のみなさまの長年の活動や、強い思いが結実するものとなりました。また、産業分野においては、市内の立地企業による半導体関連の新規投資が発表され、農業では米価が大幅に上昇したことは喜ばしい話題となりました。

令和七年は、前年の振り返りをしっかりと行い、残る課題の解決に注力し、成果が見込める分野は更に躍進につながるよう全力を尽くしてまいります。

災害対策に関しましては、昨年から取り組んでおります市内全域における防災行政無線の整備を完了し、災害時に

おける的確な情報発信を行うてまいります。

安定的な暮らしの推進につきましては、農業、商工業をはじめ、あらゆる生産活動の推進や新たな雇用の場の確保を図り、物価高騰等に対しても財源確保に努め、必要な支援策を講じてまいります。

市の重点的な取組として、子育て支援に関しましては、県が行う特別支援学校の整備が円滑に進むよう取り組むとともに、隣接して整備を行う「子育て支援センター」および「子ども第三の居場所」も含め、相乗的な効果をもたらす施設となるよう、ソフト面についても検討を進めます。

また、市新庁舎の建設については、昨年完成した中央公園（みなみえん）とともに新たな「まちのにぎわい」創出の一助となるよう、整備を進めてまいります。

市の代表的な取組について触れましたが、これまで以上

に市政に関する情報発信に努め、併せて市民や関係団体のご意見を伺いながら市政運営に努めてまいりますので、伊佐市総合振興計画に将来像として掲げる「笑顔あふれ 一人ひとりが 幸せ感じるまち」が実現できるよう、引き続きみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、今年の十二支は巳です。脱皮や再生する姿から、成長の象徴とされています。この一年が、市民のみなさまと共に一段と成長、飛躍する年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

伊佐市長
橋本 欣也



伊佐市の未来に向かって

明けましておめでとうございます。市民のみなさまにおかれましては、希望あふれる新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃から市議会活動に温かいご支援とご理解を賜り、深く感謝申し上げます。私はこのたび、伊佐市議会初の女性議長に就任するという大変光栄な役目を仰せつかりました。この新しい役割を通じ、市民の多様な声を議会に反映し、さらなる市民生活の向上をめざしてまいります。

さて、昨年を振り返りますと、一月一日に発生した能登半島地震が、多くの方々に衝撃を与えたことが記憶に新しいところudur。この出来事を教訓とし、防災・減災対策におお一層力を入れていく所存です。

また、本市では、少子高齢

化と人口減少が喫緊の課題となっています。かつて二〇〇八年の合併時に三万人を超えた人口は、現在二万三千人を切る状況です。このような中、第一次産業である農林畜産業の再興が急務と考えます。「稼げる農業」への転換を図るべく、市議会としても市と連携し支援してまいります。そして地場産業を活性化し、子どもたちが地域に残り働きたいと思える魅力的な環境を整えることが重要です。そのためには子どもたちが安心して学べる学習環境の向上も必要だと考えます。

さらに、二〇二九年に開校予定の特別支援学校については、単に施設を整備するだけでなく、地域との連携を大切にした学校となるよう、議会では引き続き特別委員会を設置し、県や市の関係機関と協

力して、子どもたちにとって最適な学びの環境を整えるべく尽力いたします。

昨年の選挙で伊佐市議会は約三分の一の議員が入れ替わり、新たな体制でスタートしました。議員それぞれが持つ専門性や情熱を活かした取組が期待されているなか、本年も、市民のみなさま方が安全で安心できる生活の実現に向け、「対話」と「実行」を重視した議会運営を行い、執行部とともに車の両輪としてまちづくりに取り組んでまいります。是は是、非は非の精神で公正に判断し、誠実に行動してまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民のみなさま一人ひとりととりまして、本年が健康で幸せあふれる一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



伊佐市議会議長
福本 千枝子

～ 伊佐市の夢ある未来のため、決意を新たに ～

市長・市議会議員が決定

令和6年11月17日に伊佐市長・伊佐市議会議員選挙が行われ、伊佐市文化会館で即日開票されました。

その結果、市長と市議会議員16人が決まりました。任期は令和6年11月30日から4年間です。

〈投票結果〉

	当日有権者	投票者数	
		市長選挙	市議会議員選挙
男	9,000人	6,187人	6,185人
女	10,538人	7,325人	7,324人
計	19,538人	13,512人	13,509人
投票率		69.16%	69.14%
前回比較		△4.09ポイント	△4.09ポイント

伊佐市長



橋本 欣也 (60)
羽月 2期

伊佐市議会議員



1 おだはら ひろし 小田原 宏 (43)
大口 1期



2 ありごう とよき 有郷 豊喜 (49)
山野 1期



写真

番号 氏名 年齢
(議席番号) (1月1日現在)
校区 期



3 くすもと あやこ 楠元 彩子 (55)
大口 1期



4 なかむら ひろひさ 中村 浩久 (64)
牛尾 1期



5 おく こういち 奥 浩一 (66)
大口東 1期



6 むらおか つよし (46)
大口 2期



副議長

7 ほしの もとおき (50)
大口 2期



8 たけはら けんじ (57)
湯之尾 2期



9 あんした しんいち (69)
本城 2期



10 たけもと しんいち (54)
菱刈 3期



11 いわもと つとむ (57)
羽月 3期



12 いまむら けんさく (63)
菱刈 4期



13 もりた こういち (76)
田中 4期



14 おがた しげのり (68)
山野 5期



15 はたなか きょうこ (52)
羽月西 5期



議長

16 ふくもと ちえこ (76)
羽月 5期



おめでとうございます

11/1



地方自治や教育文化、保健福祉など6つの部門で特に功績があった人や団体を表彰する県民表彰の表彰式が県議会の本会議場で行われ、元伊佐市長の隈元新さんが地方自治部門を受賞されました。

隈元さんは「知らせを聞いて驚いた。長い期間、市政に携わらせていただいたことを評価していただいたが、これは市民のみなさん、関係者、市職員のおかげ様。心から感謝したい」と受賞の喜びを話しました。

最優秀賞を受賞

12/4



大口平出水の吉永正明さんが生産するお米「あきほなみ」が、熊本県菊池市で開催された第8回九州のお米食味コンクール県奨励品種部門で最優秀賞を受賞しました。

九州産米の消費拡大や産地間での情報交換を目的としたコンクールで、九州各地から1,159点が出品されました。

受賞の報告に市役所を訪れた吉永さんは「専門家にアドバイスをもらいながら特別栽培米を続けてきた。手間がかかる分おいしいお米に仕上がってくれた」と受賞の喜びを話しました。

11/23



県内初！ 日本版ライドシェア運行開始

一般のドライバーが乗客を運ぶ「日本版ライドシェア」での運行が有限会社下小藺タクシーで開始されました。県内初となる取組で、ドライバー不足や利用者の待ち時間を減らすことが狙い。同社の代表取締役下小藺充社長は「配車注文があってもそれに応えられなかった現状を打開できる。住民の移動手段を守っていききたい」と話しました。

日本版ライドシェアってなに？

日本版ライドシェアとは、海外などで普及している個人と個人がアプリなどで自由にマッチングして運行するライドシェアとは異なり、国土交通省の許可を受けたタクシー事業者の管理下で、登録された乗務員がタクシーの代わりに運行を担う仕組みです。

通常のタクシー配車との違い

- 運行を担う乗務員は自動車2種免許を保有する必要があります。
※日本版ライドシェアの乗務員は安全講習等の研修を修了する必要があります。
- 日本版ライドシェアで運行する車両はタクシー車両とは異なる車両となります。
- 電話やWebでの予約の際に「ライドシェアでの運行に同意」する必要があります。
- 運賃は予約の際に地図アプリなどで距離を計算し、事前に決定します。





優勝おめでとうございます！

11/19



別府市で開催された「第6回ろうきん杯九州女子小・中学生軟式野球大会」に鹿児島県代表として出場し、見事優勝を果たした福元柚花さん（羽月小5年）、高野璃愛音さん（大口小5年）が市長を表敬訪問しました。全体練習が少ないなか、試合で勝つために自主練習を頑張ってきたという2人。今回優勝できたことはとても嬉しいと話してくれました。

元気ハツラツ

11/27



69歳以上の選手が出場する「伊佐市新米祭り古希軟式野球大会」が菱刈農村グラウンドで開催されました。県内から6チーム約90人が参加し、年齢を感じさせない好守好打で会場を沸かせました。選手には参加賞として採れたての伊佐米が贈られ、大会事務局の溝口英雄さんは「伊佐米で英気を養い健康づくりに励んで欲しい。1日でも長く野球を楽しんでいただけたら」と話しました。

ワークショップ開催

11/22・23



地域おこし協力隊の田中久美子さん主催の古民家改修ワークショップが開催されました。第2弾となる今回のワークショップには鹿児島工業高等専門学校都市環境デザイン工学科の学生たちも参加し、根太打ちや床板の面取り、断熱材の切り出しなどを行いました。

参加した学生たちからは「改めて古民家と人の温もりを感じることができた」「古民家がどのようにできているか作業を通して知ることができた。貴重な経験」といった声が聞かれました。

監査委員選任



令和6年12月9日に開かれた市議会定例会で、庵下信一さんが監査委員に選任されました。任期は令和7年11月29日まで。

変わらぬ懐かしい声



10/23

岐阜県から交流教職員として派遣され、1973年からの3年間を大口高校で過ごした林英之さん。約50年ぶりとなる里帰り授業を大口高校の教室で行いました。

赴任時の教え子たちが、コロナ禍で中止になった林さんの傘寿祝いの代わりに思い出に残ることができないかと企画しました。林さんは「久しぶりの再会。みんなの懐かしい声に当時を思い出した。大変嬉しい」と笑顔で話しました。

ちゅら海カレンダー 寄贈



沖縄在住の自然写真家ユニット・うみまーの高松飛鳥さん（伊佐市出身）が、ご自身が出版したカレンダー 216 冊を市に寄贈されました。いただいたカレンダーは市内の小中学校などに配布いたします。

きれいにお色直し

11/24



御社殿の老朽化が進んでいた諏訪神社（大口小木原）が美しい朱色によみがえりました。住民からの相談を受け、地元消防団員が有志で塗り直し作業を進めてきました。地区の神社係を担当する千代田雄二さんは「住民の心のよりどころを守ってもらえてありがたい」と作業を見守りました。伊佐市消防団第6分団長の長岡秀光さんは「住民の生命財産を守ることが消防団の仕事。地域の役に立つことができ嬉しい」と話しました。

第 10 回関東伊佐会

11/9



東京都で関東伊佐会総会・懇親会が開催され、125 人が参加しました。

総会後の懇親会では歌唱やお楽しみ抽選会、参加者全員での「ふるさと」斉唱など大いに盛り上がりました。

関東伊佐会では新規会員を募集中とのことです。ご家族お知り合いの方がおられましたら、ぜひ本会をご紹介ください。

問い合わせ先 地域振興課観光特産 PR 係
☎ 23-1311 内線 326

きらびやかに舞う

11/23



湯之尾神社で五穀豊穡や無病息災を願う湯之尾神舞が奉納されました。

500 年以上の歴史があり県の無形民俗文化財に指定されている湯之尾神舞。保存会を中心に湯之尾小学校の児童らが色鮮やかな衣装を身にまとい、約 2 か月間練習を重ねてきた舞を披露しました。

今年は伝承されている 26 番の舞のうち 16 番が奉納されましたが、来年は全ての舞を奉納する 3 年に 1 度の大祭が予定されています。



12/8

パラカヌー体験会&交流会



写真提供：一般社団法人日本パラカヌー連盟

一般社団法人日本パラカヌー連盟が主催する、パラカヌー体験会&選手交流会が菱刈カヌー競技場で行われ、関係者含め180人が参加しました。パラカヌーやSUP体験が行われたほか、強化合宿中だった日本と韓国のパラカヌー選手による交流レースやトークショー、サイン会も行われました。参加者からは「カヌーは初体験だったが楽しめた。日韓代表選手の話も聞けてパラカヌーにもっと興味が湧いた」などの声が聞かれました。

ふれあい駅伝競走大会

第15回伊佐市ふれあい駅伝競走大会が開催されました。菱刈環境改善センターから伊佐市陸上競技場までの10区間18.8kmのコースを各校区代表選手が競いました。結果は次のとおりです。

12/1



各チーム成績

順位	チーム名	タイム
1位	大口東A	1:03:06
2位	羽月	1:03:09
3位	田中A	1:03:14
4位	山野	1:04:14
5位	湯之尾A	1:04:21
6位	菱刈	1:07:06
7位	大口中央	1:07:49
8位	針持 (躍進賞)	1:08:01
9位	忠元	1:09:13
10位	大口東B	1:11:20
11位	平出水	1:11:30
12位	曾木	1:12:46
13位	田中B	1:13:19
14位	湯之尾B	1:15:40
15位	本城	1:17:01
16位	牛尾	1:17:10

個人成績 (区間賞)

区間 (距離)	タイム	選手名
1区 (1.0km)	3:30	川原 維仁 (山野)
2区 (1.6km)	5:22	外窪 一誠 (羽月)
3区 (3.1km)	9:01	松木 祐二 (大口東A)
4区 (1.3km)	5:14	多賀 柚貴奈 (大口中央)
5区 (3.2km)	9:20	中條 幸大 (大口東A)
6区 (2.0km)	6:07	山脇 大空 (田中A)
7区 (2.8km)	8:26	竹下 龍侍 (大口東A)
8区 (1.1km)	3:32	藺牟田 梨乃晏 (忠元)
9区 (1.6km)	4:48	満園 雅昭 (大口東A) 伊地知 拓郎 (田中A)
10区 (1.1km)	3:15	山脇 秀和 (田中A)

伊佐の魅力を発信！



地域おこし協力隊

VOICE



さかもと しの
坂元 紫乃さん

地域おこし協力隊・情報発信担当の坂元です。協力隊に着任し丸2年が経ち、残りの任期が1年を切りました。

写真と映像を活用した SNS 発信業務を軸に、地域の活動に参加させていただいたり、地域づくりのお手伝いをさせていただいたり、伊佐の魅力を再発掘するべく絵日記「いさつれづれ」の制作業務を行ったりしておりますが、今年も KKB ふるさと CM 大賞の制作に携わりました。

伊佐市の CM タイトルは「何度でも」

今年は「伊佐のお米のおいしさを目一杯伝えたい」と伊佐のお米をテーマとし、広報系の監督を中心に制作チームでどうかな？どうかな？と試行錯誤をしながら 30 秒の CM を制作しました。**結果は 12 月 28 日（土）午前 10 時 15 分～ KKB にて放送予定**です。伊佐チーム渾身の CM の結果はいかに！放送を見守っていたきながら、伊佐市の CM を楽しんでいただけたら幸いです。



▲伊佐市ふるさと CM 大賞「何度でも」より



たなか あき
田中 亜紀さん

すがすがしい気持ちで新しい年を迎えました。みなさまにとっても素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年も一つひとつのご縁を大切にしながら挑戦を続けていきたいと思います。

さて、先日、伊佐農林高等学校生活情報科、生活コース3年生を対象に、服飾手芸の専門教科で授業をする機会をいただきました。テーマの一つとして、羊毛がどのように生産されるのか、その背景にある人や動物の想いをお話ししました。また、動物愛護や持続可能な素材としてのウールの魅力にも触れ、「資源をどう活かすか」について生徒のみなさんと考える場となりました。

柔軟な発想に触れ、私自身も学ばせていただいたひとときに感謝しつつ、新たな年の歩みを進めていきます。



田中 久美子 さん

協力隊任期も残り1年となりました、田中です。先日、ユンボの特別教育講習を受講してきました。牛尾古民家の低木の抜根と整地をして、駐車スペースを広げることが目的です。2日間の講習の1日目は各パーツの名称や構造を、2日目には実際に操縦して重機の動かし方を学びました。早速ユンボをレンタルして牛尾で実践してみようと思います！



福田 義也 さん

気付けばすっかり冬です。川内川近くの我が家は寒さと濃霧に毎朝びっくりしています。12月から空き家の調査や空き家バンクの運営に少しずつ関わらせていただいています。その傍ら「加治木下駄貸してあげるよ」「作り方が本に載ってたよ」とお声がけいただき、お陰様で試作できるようになりました。時間を見つけては竹皮草履を編む日々です。



福田 典子 さん

昨年は着任早々にわら細工に使うもち藁を沢山の方に譲っていただき、しめ縄作りのワークショップや販売をする事が出来ました。ご協力いただいた皆さんありがとうございます。伊佐に越してきて沢山の方に助けてもらいながら充実した日々を過ごしております。今年は皆さんと一緒にワークショップ等やりたいと思いますのでよろしくお願いします！

【 問い合わせ先 地域振興課コミュニティ活力推進係 ☎23-1311（内線）321 】

2023年の鬼火焚きを描いたことがキッカケとなり、連載が始まった絵日記『いさつねづね』に

3度目の鬼火焚きシーズンがやってきました。

1年の無病息災、五穀豊穡、家内安全を願う鬼火焚き。

伊佐にはどんな鬼火焚きの矢倉があるのか、

私は市内各所にある鬼火焚きをぐるぐる巡ってきました。

伊佐だけでも矢倉の形や素材は個性豊か。

丸太で作られた大きなものや、竹で作られたノツボさん、

きれいなピラミッド型、箱型、タワー型、山の城のような堂々とした形、

大きく低くどっしりとした形などさまざまです。

「鬼火焚き、一体どうやって作っているのだろう？」

昨シーズンは、重機を使った矢倉作りを見学しました。

正確に動くクレーン、どんどん高く矢倉が組み立てられていく様子は圧巻でした。

そして、今シーズンは人力での矢倉作りの現場へ！

毎年毎年、みんなの手で大きな矢倉を立てているなんて…言葉になりません。

どの場所でも感じるの、皆さんの連携プレーの凄さです。

手が足りないところへ気がついた人が回って、あつという間に矢倉が組み上がっていきます。

鬼火焚きで培われている人同士のつながりが伊佐の財産なのだなあと感じます。

材料集めから矢倉作り、当日の運営まで、実施することは簡単ではありませんが、

新年の始まりに楽しみにしている人がたくさんいる鬼火焚き。

今年もひとつひとつの鬼火焚きに感謝して、良い1年となることを願いたいと思います。



次回もみんなです！

内部のヒミツ

鬼火焚きハンターは見つけた！

竹の鬼火焚きの特徴は
パンッとはいける音。

この音が大きければ鬼が逃げ、縁起が良いのだそう。
鬼火焚きの矢倉の内部にはよく音が出るよう節を残したまき竹が入っている。

お茶担当

あたたかい食べ物

おやつ担当

110番
だより

1月10日は「110番の日」
110番の正しい利用を！

●110番とは？

みなさんの身近で事件・事故が発生した時、警察官を現場に派遣するための**緊急ダイヤル**です。

警察本部にある通信指令室で110番通報を受理して、事件・事故が発生した場所を管轄する警察署に無線指令を行います。

通報の際は落ち着いて質問に答えてください。

●110番通報のポイント

①携帯電話での通報に際しては、携帯電話の位置情報が送信され

るように設定してから110番してください。

②自分の場所が分からない場合には、電柱にある番号でも分かりますので、電柱番号を確認して110番通報してください。

●緊急性がない場合は

事件・事故以外の緊急を要しない場合は次をご利用ください。

▼警察本部専用相談電話

#9110

▼伊佐湧水警察署代表電話

☎0995(22)0110



緊急通報「110番」

ひゃくとうばん

いち早く いそがず慌てず 冷静に

1

1

0



問い合わせ先 伊佐湧水警察署 ☎22-0110

あなたらしく生きる
人生の年輪

介護予防講演会のお知らせ

認知症と共に生きる

あなたやあなた大切な人が

いつまでも笑顔で暮らせるために

慶応義塾大学大学院健康マネジ
メント研究科教授の堀田聰子氏を
お招きして認知症
予防講演会を開催
します。



認知症の人の思いや体験から認
知症になっても安心して暮らせる
認知症とともに希望がもてる社会
の実現に向けてご講演いただきます
。当日は、劇団「南の星座」肝
付郡医師会立病院スタッフによる
鹿児島弁のユーモラスな認知症劇
もお楽しみください。



日時 2月2日(日)

開場 12時30分
開演 13時

場所 伊佐市文化会館大ホール

入場 無料

申込はコチラから

二次元コードまた
は、市役所(大口・
菱刈)地域包括支
援センターまでご
連絡ください。



申込先

大口地域包括支援センター

☎0995(23)2377

菱刈地域包括支援センター

☎0995(26)1307

高齢者元気度

アップ・ポイント事業

1月の対象活動

○元気アップポイント忠元、校区
コミュニティ高齢者元気度アッ
プ・ポイント事業

問い合わせ先 長寿介護課地域包括支援係 ☎23-1311 (内線) 1222

命をつなぐ



ボランティアを
してみませんか？

健康 ＋コーナー

1月に入り寒さの厳しい時期とな

りました。冬場は風邪等で体調を崩したり、寒さで外出を控えたりすることにより献血者が減少しがちです。そこで、安全な血液製剤の安定供給の確保を図るため、「はたちの献血」

キャンペーンが1月1日～2月28日の2か月間実施されます。少子高齢化の影響により、主に輸血を必要とする高齢者が増加し、若い世代が減少しているため、血液の安定供給に支障をきたす恐れがあります。そのため、「はたち」の若者を中心として広く献血に関する理解と協力を呼びかけるものです。

●どうして献血は必要なのか？

献血は病気の治療や手術等で輸血を必要とする人のために、自分の血液を無償で提供するボランティアです。血液は医療技術が進歩した今日でも人工的に造ることができず、長期保存もできません。赤血球で28日間、血小板はわずか4日しか保存することができません。

献血をする人の健康を守るため、一人の人が年間に献血ができる回数や量には上限があるため、年間を通じて多くの人が継続して献血する必

要があります。

●献血はどこでできる？

全国にある献血ルームや献血バスですることが出来ます。伊佐市内でも定期的に献血を行っています。

●献血の流れ

【受付】

献血前の注意点の説明や献血の利用目的に同意のうえ申込みをします。あわせて十分な水分補給をします。

【体重測定・質問への回答】

献血種別の選択、適切な採取量を算出するため、体重測定を行います。その他、健康状態を確認する質問に回答します。

【問診・血圧測定・体温測定】

回答した内容に基づいて、問診、血圧・脈拍測定、体温測定を行います。

【ヘモグロビン濃度／血液型検査】

ヘモグロビン濃度が採血基準を満たしているかどうかの測定や血液型の事前検査を行います。成分献血の場合は、血小板数の測定も行います。

【採血】

採血時間は全血献血で10～15分程度、成分献血では採血量に応じて40～90分程度かかります。

【休憩】

献血後は休憩場所で十分に水分補給をし、少なくとも10分以上は休憩をしてください。

【献血終了】

献血カードを受け取り、終了です。献血カードの裏面には次回献血可能日等が印字されています。

献血では後日7項目の生化学検査および8項目の血球計数検査の結果を確認することができます。自分の健康管理に生かすことができます。みなさんの善意の献血によって、多くの患者さんの命が救われます。献血は命をつなぐボランティア。若い世代をはじめ、みなさんのご協力をお待ちしています。

1月の献血



▼1月2日(木)

- ・スーパーセンターニシムタ大口店
10:00～11:30・13:00～16:00

▼1月21日(火)

- ・伊佐湧水消防組合 8:40～10:30
- ・伊佐湧水警察署 12:15～13:30
- ・始良・伊佐地域振興局伊佐庁舎
15:00～16:30

大口図書館臨時窓口 新年イベント

1/5日～ 無くなり次第終了



わかっているのはテーマのみ！どんな本が入っているのでしょうか…。いつもとは違う本と出会えるかも。

としよかんの福袋



● イベント情報
ふれあいメルヘンひろば
日時 1月25日(土)
10時30分～11時
場所 大口図書館臨時窓口
内容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

としよかんおみくじ



おみくじの中にかわいい「巳」の折り紙入り！金と銀のへびが入っていたらいいことがありますよ！



図書館情報

休館日：月曜日

※月曜日が祝日のときは翌日

開館時間

火～土：9時～18時

日・祝日：9時～17時

● 菱刈図書館

(菱刈ふるさといきがいセンター内)

☎ 26-3000

● 大口図書館臨時窓口

(オニツカ1階店舗内)

☎ 22-0417

※営業時間 10時～18時

年始の休館日

1月1日(水)～4日(土)

● 今月の新刊本

空はみんなのもの

／荒井良二 絵

ジャンニ・ロダリー 文 (両館)

ミーコ 長谷川 義史 作 (両館)

ふしぎなつうがくろ

／花里 真希 さく (菱刈)

【一般】

台所で考えた

／若竹 千佐子 著 (両館)

ゆびさきに魔法

／三浦 しをん 著 (両館)

姉と弟 捏造の闇「袴田事件」の58年

／藤原 聡 著 (大口)

※市ホームページの新刊案内で掲載以外の
本も紹介しています。

※菱刈図書館では、ブックリサイクルコーナーを常設しています。定期的に入れ替えていますので、ぜひご利用ください！

おすすめの一冊 (新刊全点案内より引用)



ちいさな花咲いた

野中 柊 作 / 金の星社

冬も間近のある朝咲いた、季節はずれのたんぽぽ。その健気な存在を見つけたのは、子犬のマールと、街ねこのミーシャで…。街のかたすみで懸命に生きる、ちいさなものたちの友情と、めぐる命の奇跡を描いた物語。

所蔵館：両館

お正月は
お正月は
お正月は
お正月は
お正月は



農地について

農地は、農業生産の基盤であり、地域の貴重な資源です。食料の安定供給を守るために農地の確保は必要不可欠であり、「農地法」による規制の対象となっています。所有権の移転や転用の際には農業委員会の許可が必要です。

農地の定義とは

農地とは、「耕作の目的に供される土地」のことです。

農地であるかどうかは、実際にどのように使用されているかによって判断されます（現況主義）。登記上「田」や「畑」として区分されていない場合でも、現況によって農地とされることがあります。

○農地に該当するもの

- 肥培管理（※）が行われ、現に耕作されているもの。
 - 現に耕作されていない場合でも、耕作しようと思えばいつでも耕作できるような休耕地、不耕作地。
- ※「肥培管理」とは、肥料や水の散布・種まき・収穫などの、作

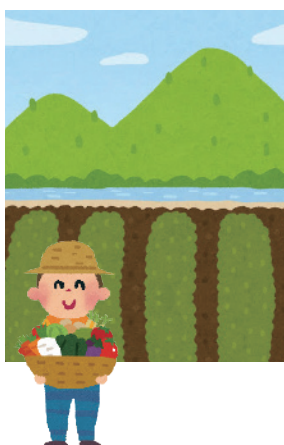
物の栽培に関係するあらゆる管理のことです。

×農地に該当しないもの

- 家庭菜園（宅地の一部で作物を育てているものなど）
- 不法に開墾した土地（国有地を無許可で耕作しているなど）

採草放牧地

農地以外の土地でも、飼料や堆肥にするために採草している土地や、家畜の放牧に使用している土地は「採草放牧地」とされ、農地法の制限を受けることがあります。



農地の取り扱いについて分からないこと、不明な点などありましたら、農業委員会事務局までご連絡ください。

問い合わせ先

農業委員会事務局

☎ 0995（23） 1311

内線 2101

地域計画 説明会の開催

農業経営基盤強化促進法の改正により、令和7年3月末までに市内全域を対象とした「地域計画」を作成するため、下記の日程で説明会を開催します。耕作または所有している農地がある地区の説明会にご参加ください。

地域計画とは

概ね10年先の農地の在り方を地域で話し合い、計画書として取りまとめ、併せて農地利用を示した目標地図を作成するものです。作成した計画は将来を見据えた地域農業の計画書となります。

地区名	開催日時	会場
大口東	1月16日（木）10:00～11:00	大口東青少年センター
田中	1月16日（木）13:30～14:30	田中校区集会施設 多目的ホール
牛尾	1月17日（金）10:00～11:00	大口温泉高熊荘 大広間
平出水	1月17日（金）13:30～14:30	平出水 いなほ館
曾木	1月21日（火）10:00～11:00	西太良地区コミュニティセンター ホール
菱刈	1月21日（火）13:30～14:30	菱刈環境改善センター 2階会議室
針持	1月22日（水）10:00～11:00	針持青少年センター
本城・南永	1月23日（木）10:00～11:00	本城校区集会施設 研修室
山野	1月23日（木）13:30～14:30	山野基幹集落センター ホール
大口	1月24日（金）10:00～11:00	大口元気こころ館 世代間交流室
羽月西	1月24日（金）13:30～14:30	羽月西青少年センター
羽月・羽月北	1月27日（月）10:00～11:00	羽月地区公民館 ホール
湯之尾	1月27日（月）13:30～14:30	湯之尾校区公民館 会議室

問い合わせ先 農政課担い手支援係 ☎ 23-1311 内線 2245



基幹相談支援センター だより ⑪



～思考の特徴（クセ）について～

私たちの生活の中には選択するタイミングがいくつもあり、時に判断した後で後悔し、自分自身を苦しめてしまっていることはないでしょうか。人の考え方にはそれぞれに特徴があり、その特徴は、日々の習慣や経験、家庭環境からも影響を受け、その考えが場所・場面によってパターン化して身についていきます。

自分の考え方の特徴を知ることによって考えが柔軟になり、一つの考え方にとらわれなくなります。それを知るきっかけは「人の欠点ばかりを探してしまう」「頼まれごとを断わると相手に嫌われる」「自分の失敗ばかりに目が行く」と思った時です。

そのためには次の表を使って、客観的に振り返ってみてはどうでしょうか。

分類	内 容	対処法（例）
先読み	証拠もないのに、よくない結論を予想してしまうほうである。	証拠があるか考えてみる。「考えすぎ」な部分はないかを考えてみる。
深読み	何か友達とトラブルになると『友達が私を嫌いになった』と感じてしまうほうである。	根拠を探すこと。直接確認してみることに。
自己批判	自分に関係がないと分かっていることでも、自分に関連づけて考えてしまうほうである。	小さな目標でも達成した時に自分を褒める。解決するための行動に意識を向ける。
べき思考	「～しなければならない」と考えて自分にプレッシャーを与えてしまうほうである。	本当に必要な考えか疑ってみる。シチュエーションと気持ちをノートに記録し振り返る。
思い込み・レッテル張り	自分の失敗や短所は過大に考え、自分の成功や長所は過小評価する方である。	自分と他人を比べないことを意識する。根拠を他人に確認してみる。
白黒思考	曖昧な状況は苦手で、ものごとを良いか悪いかなどはっきりさせたいと考える方である。	自分の考えを客観視してみる。他の人ならどう考えるか考えてみる。

ここには、対処法の例を挙げていますが、まずは、苦しくなりそうな思考になったときは、一度立ち止まり実際に起きたことを客観的なところから振り返ることを意識してみてください。そうすることで自分の気持ちの整理にも役立ち、周囲の人と共に穏やかな気持ちで毎日を送ることができます。



※田島美幸らが作成した「あなたの考え方チャート」を参考にしています。

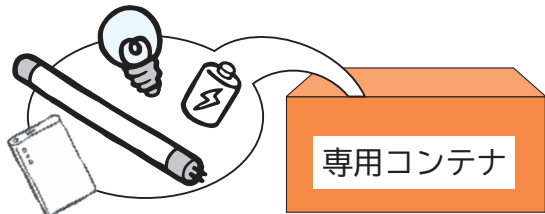
【参考資料】メンタルヘルスマガジンこころの元気+：NPO 法人地域精神保健福祉機構

問い合わせ先 伊佐市基幹相談支援センター（伊佐市役所福祉課内） ☎ 23-1317

今回は、有害ごみの捨て方についてご紹介します。

有害ごみの種類

蛍光灯 電池 モバイルバッテリー など



有害ごみの出し方

有害ごみは、年に3回 大口地区は7月・

11月・3月

菱刈地区は4月・8月・

12月

の不燃・資源ごみ収集日の1週間程前から各ステーションにコンテナが設置されますのでそちらに出していただくか、未来館に直接お持ち込みください。

こんな場合は
どうやって出すの？

Q&A

Q1 バッテリーまたは電池が取り外せない
電化製品はどうすればいいですか？

例 電子タバコ Bluetooth イヤホン
スマートフォン等

A1 電化製品等に「**バッテリー内蔵**」と記載のうえコンテナに出してください
(未来館へ直接持ち込みでも可)。

Q2 割れてしまった蛍光灯はそのままコンテナに出していいですか？

A2 割れてしまった蛍光灯は**赤袋へ入れて不燃ごみ**として出してください。

Q3 膨張したバッテリーはどうすればいいですか？

A3 破裂の恐れがあり未来館では処理ができないため、**取扱店またはメーカー**に直接お問い合わせください。

男女共同参画社会

リプロダクティブ・ヘルス／ライツの意味

リプロダクティブ・ヘルス



身体的、精神的、社会的にも本人の意思が尊重され、自分らしく生きられること

リプロダクティブ・ライツ



自分の身体に関することを自分自身で選択し、決められる権利のこと

「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」は、「性と生殖に関する健康と権利」と訳され、女性のライフサイクルを通して、性と生殖に関する健康・生命の安全を権利としてとらえるもので、女性の人権の重要な概念の一つとして認識されています。

「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」を「ご存じですか？」

重要なことは、「私の身体は私のもの」「子どもを持つ・持たないを決める自由を個人は持つている」ということです。

「こんなはずじゃなかったのに」と思いながらの妊娠・出産は、女性の心身に大きな負担がかかります。「子どもを産みたい」、「産みたくない」、「いつ、何人産むか」について、安全な妊娠・出産、そして子どもが健康に生まれ育つことなどを含めて、一人ひとりが自分らしい生き方のために考えることが大切です。

リプロダクティブ・ヘルス／ライツを守り、すべての人が健康で豊かな生涯を送るためにも、性の問題、思春期の問題、妊娠、出産、中絶、避妊、不妊、性感染症、更年期障害、また、性暴力や売買春などのさまざまな問題について、すべての人が正しく性の知識を得ることが大切です。

問い合わせ先

市民課人権啓発・市民相談係

内線 1165

株式会社山下運輸

☎: 菱刈徳辺 401-3 ☎: 26-0465

創業から 45 年、運送業・建設業を主体とし、地域社会で
必要不可欠なガソリンスタンド、再生可能エネルギー事業を
行っています。

ISO「労働安全衛生・品質・環境」の認証を取得し、SDGs
達成をめざし、社会貢献活動や働き方改革、環境に配慮した
取組などを実践し、持続可能な社会の実現をめざします。

〈 SDGsの取組 〉

●健康経営の推進

週休2日制導入、資格取
得のサポートを行い、働き
がいのある職場づくりに取
り組んでいます。また、役
職員間における風通しの良
い職場環境整備にも努めて
います。

●責任ある企業行動

CO₂ 排出削減に向け、職
場に配慮したエコドライブ
に取り組んでいます。交通
事故ゼロをめざし、ドライ
ブレコーダーを車両に搭載
し、安全運転への取組も強
化しています。

●地域への貢献

地元人材雇用、地元企業との連携、
インフラ整備等の地域に根付いた事
業展開を行い、地域経済の更なる発
展に向け貢献しています。



【セルフ菱刈SS】

このコーナーに掲載する
市内での取組を募集します！

問い合わせ先

企画政策課政策調整係 ☎23-1311 内線 1125

つながりと支え合いで、
安心した暮らしを届けるために

伊佐市地域資源リスト

- 生活支援
- 買い物支援
- 外出・移動支援
- 交流・集いの場
- 学びの場



この地域資源リストは伊佐市社会福祉協議会のホーム
ページに掲載しており、随時更新していきます。

検索方法

伊佐市地域資源リスト

検索

暮らしに役立つ情報が掲載されていますので、
ぜひご活用ください。

『伊佐市地域資源リスト』のご案内
住み慣れた地域やお住まいで元気に暮らし続ける
ため、市内のさまざまなサービスや活動情報を集め
た『伊佐市地域資源リスト』を作成しました。
このリストは高齢者等やそのご家族が安心して暮
らせるよう、支え合いや地域のつながりを広げるこ
とを大切にしています。

問い合わせ先 伊佐市社会福祉協議会 ☎26-4120



Information

5/1から盛土規制法の運用が始まります
盛土等が許可制に

問い合わせ先

鹿児島県土木部建築課盛土等規制対策班

☎099-286-3695

盛土等に伴う災害から人命を守るため、令和7年5月1日に**伊佐市全域が危険な盛土等を規制する区域に指定**される予定です。運用開始後は一定規模以上の盛土や切土、一時的な土砂の仮置きについて、安全基準に適合させるとともに、**鹿児島県の許可が必要**となります。

● 盛土を規制する
2つの区域

宅地造成等工事規制区域

市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

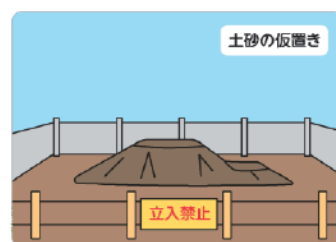
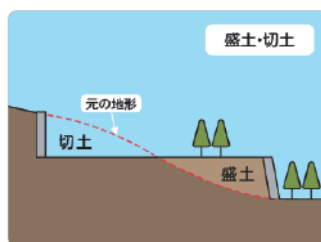
特定盛土等規制区域

市街地や集落などから離れているものの、地形等の条件から、盛土が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

● 主な規制対象

盛土・切土・土砂の仮置き

一定規模以上のものが規制対象となります。



各規制区域内において、一定規模を超える盛土等が許可対象となります。詳しくは鹿児島県ホームページをご確認ください



Information

ジャンボタニシ (スクミリンゴガイ) の
冬季被害防止対策の徹底

問い合わせ先

農政課農業政策係

☎内線 2246

暖冬の影響でジャンボタニシの発生が全国的に増えています。**冬季はジャンボタニシの越冬量を減らす重要な時期**です。次の防除対策を実践し、水稻での被害を防ぎましょう。

防 除 対 策	
① 冬期耕うん	土壌が乾燥して硬い1～2月に耕うんを行い、ジャンボタニシを物理的に破碎する。トラクターの走行速度を遅くし、ロータリーの回転を速くすることで土壌が細かく碎かれ、破碎効果が高まります。厳冬期に行うことで、貝を寒風にさらし殺貝効果を高めることができます。
② 水路の泥上げ	ジャンボタニシは寒さに弱い(0℃環境下の場合、20～25日で死亡)ため、1～2月に水路の泥上げを行い、寒風にさらすことで越冬量を減らすことができます。また、水路の泥上げは越冬場所をなくすと同時に雑草が取り除かれることで、翌年の餌をなくすことにもつながります。局所的でなく、地区全体で取り組むと効果が高まります。なお、掘り上げた泥は未発生ほ場に持ち込まないように注意しましょう。
③ ほ場の均平化	ジャンボタニシは水中でないと摂食できず、水深が浅いと活動が制限されます。一方、凹凸があるほ場では、田面の深いところで貝が活動しやすく集中的に食害が生じます。ほ場の傾斜や凹凸をなくすため、ほ場の均平化を行いましょう。

建築をする際の手順が改正されます！

令和7年**4月1日以降**に建築に**着工**する場合…

- ① 県内どこでも**階数2以上**または
延べ面積200㎡超(※1)の建築をする場合、
建築物の申請手続(※2)が必要になります。



木造
2階建て



木造平屋建て
(延べ面積200㎡超)

※1：都市計画区域外の木造の場合でも必要となります。
都市計画区域内の場合は、従来どおり、原則、規模に関わらず手続が必要となります。

※2：建築基準法に基づく建築確認申請手続

- ② 原則**すべての新築建築物**(増改築の場合は増改築部分のみ)を**省エネ基準へ適合**させる必要があります。

問い合わせ先

- ・始良・伊佐地域振興局 ☎23-5155
- ・伊佐市都市整備課建築係 (内線) 2231

<都市計画区域外>

次の大字の地域になります。

- 大口地区で大字がすべて都市計画区域外の地域
牛尾、青木、山野、小木原、平出水、洲辺、小川内、白木、川岩瀬、田代、針持
- 大口地区で大字の一部が都市計画区域外の地域
木ノ氏、篠原、下殿、宮人、曾木
- 菱刈地区全域
南浦、荒田、川南、川北、徳辺、前目、下手、花北、重留、田中、市山

※これらの地域の人は、左記①の建物を建築する場合に、「建築確認申請書等」の手続が必要になります。

伊佐市の土地が 最低価格で購入できます

問い合わせ先

財政課財産管理係

(大口庁舎別館2階) (内線) 1145

市有財産(土地)の売却を実施します。購入は先着順となりますので、希望する人は市ホームページから「普通財産購入希望申出書」をダウンロードしてお申込みください。詳しくは、財政課(大口庁舎)で閲覧されるか、市ホームページをご覧ください。

<売却物件>

番号	所在	種別	面積(㎡・坪)		最低価格
1	大口大田 750 番 2	宅地	171.64 ㎡	51.9 坪	1,168,000 円
2	大口大田 750 番 7	宅地	153.43 ㎡	46.4 坪	942,000 円
3	大口大田 750 番 8	宅地	187.21 ㎡	56.6 坪	825,000 円
4	大口里 310 番 2	雑種地	224.00 ㎡	67.7 坪	849,000 円
5	大口里 2241 番 4	宅地	629.88 ㎡	190.5 坪	5,605,000 円
6	大口里 2241 番 5 (条件付)	宅地	516.78 ㎡	156.3 坪	8,504,000 円
7	菱刈重留 1423 番 71	宅地	944.20 ㎡	285.6 坪	3,664,000 円
8	菱刈重留 1271 番 9	宅地	465.85 ㎡	140.9 坪	1,582,000 円

申込受付期間 **1月10日(金)～2月28日(金)**

(土日・祝日を除く。8時30分～17時15分)

1 伊佐市ファミリーサポートセンター 援助会員 募集

2 伊佐市大口子育て支援センター 育児サポーター 募集

市では、地域ぐるみで子育てを応援する会員組織として、伊佐市ファミリーサポートセンターを設置しています。ファミリーサポートセンターの「援助会員」や「育児サポーター」として、子育ての応援をしてみませんか。

安心して活動できるよう、子どもについて基本的に学べる講習会を開催しますので、子育ての応援に興味のある人はぜひご参加ください。

- 対象者**
- ・市内在住で20歳以上の人
 - ・子育て支援に理解のある人
 - ・センターが実施する下記講習会を受講した人

活動内容

1 援助会員

- 預かり** ○保育園・認定こども園・幼稚園・小学校・放課後児童クラブ等の終了後や休日
○冠婚葬祭・学校行事・保護者の外出時等
- 送迎** ○保育園・認定こども園・幼稚園・小学校・放課後児童クラブ等から自宅等へ

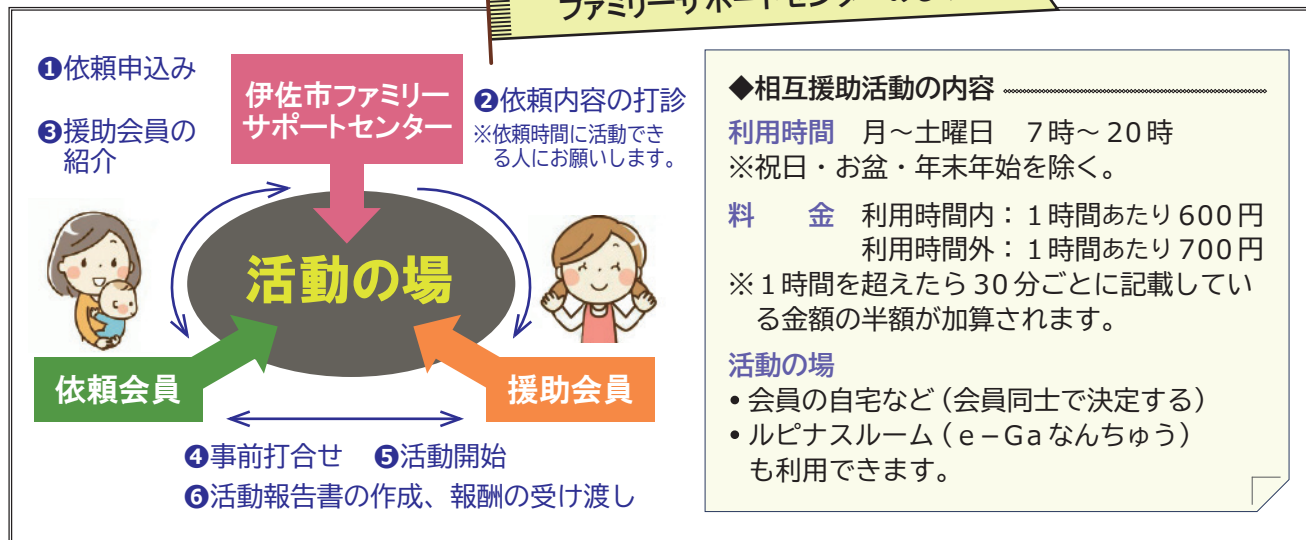
※送迎・預かりの対象：生後3か月～小学生

2 育児サポーター

- 講演会等での託児、地域での声かけや見守り



ファミリーサポートセンターのしくみ



▽ 講習会日程

期日	時間	講習内容
1月20日(月)	9:00～9:50	オリエンテーション「伊佐市の子育てネットワーク」
	10:00～11:00	小児看護の基礎知識・安全と事故予防
	11:10～12:00	ファミリーサポートセンターのしくみ
1月27日(月)	9:00～10:00	心肺蘇生
	10:10～11:10	小児栄養
1月29日(水)	9:00～10:30	こどもの発達
	10:40～12:00	こどものあそび、これからの活動について 会員証発行
会場	ルピナス さくらんぼルーム（e-Ga なんちゅう：旧大口南中学校）	

申込・問い合わせ先

申込期限 1月17日(金)

伊佐市大口子育て支援センター ルピナス ☎23-5080
担当係 こども課子育て支援係（大口庁舎） 内線 1217

20歳になったら国民年金

国民年金は、老後はもちろん、病気や事故で障がいが残ったときや家族の働き手が亡くなったときなど、いざというときの生活を、働いている世代みんなで支えようという考えに基づいて作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の人は加入することが義務付けられており、20歳になると日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。※厚生年金の加入者には届きません。

3

つのメリット

今も将来も老後も。国民年金は一生のリスクの備えです。

今の
“まさか”に

障害基礎年金

病気や事故で障がいが残ったときに支えます。

将来の
“まさか”に

遺族基礎年金

加入者が亡くなったとき、子のある配偶者や子を支えます。

老後の
“安心”に

老齢基礎年金

65歳以降、老後の生活を支えます。

国民年金保険料の納付方法

国民年金保険料は納付方法が選べます。

- 口座振替
- 金融機関・郵便局・コンビニ等の窓口払い
- クレジットカード決済
- 電子（ペイジー）決済
- キャッシュレス決済



◎ 保険料を早めに納める「前納制度」を利用すると保険料が割引になります。

◎ 定額の保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

国民年金保険料を納めるのが困難なときは

① 申請免除制度

本人・世帯主・配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の全額または一部が**免除**される制度です。

② 学生納付特例制度

学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が**猶予**される制度です。

③ 納付猶予制度（50歳未満）

学生でない50歳未満の人で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が**猶予**される制度です。

※国民年金の保険料を未納のまま放置すると、年金の給付を受け取ることができない場合があります。納付が難しい時は、相談・手続をしてください。

◎ 「産前産後期間の国民年金保険料免除制度」をご利用ください！



出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間（産前産後期間）の国民年金保険料が免除となる制度です。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

問い合わせ先 市民課市民係・地域総務課市民窓口係 **内線** 1153・1154・2125
加治木年金事務所 ☎0995-62-3511

闇バイトは

犯罪です!!

●闇バイトとは？

SNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られるなど甘い言葉で募集しています。応募してしまうと、詐欺の受け子や出し子、強盗の実行犯など、犯罪組織の手先として利用され犯罪者となってしまいます。



一度でも闇バイトをしてしまうと...

やめたいと思っても、応募のときに送った身分証明書から「家に行く」「家族に危害を加える」と犯罪組織から脅されて逮捕されるまでやめられません。逮捕されたあとに待ち受けるのは懲役や被害者への損害賠償です。もちろん犯罪グループは助けてくれません。闇バイトは使い捨てです。

●闇バイトに手を出さないために

① アルバイト求人に「裏バイト」「高額バイト」「即日即金」「簡単高収入」等の言葉が書かれている。

② 申込時に匿名性の高いアプリのインストールを求められる。



●闇バイトに申し込んでしまったら

いますぐ最寄りの警察署、警視庁総合相談センターまたはヤング・テレホン・コーナーに相談してください。

／ すぐに相談 ／

- 伊佐湧水警察署
☎0995-22-0110
- 警察相談ダイヤル ☎#9110
- ヤング・テレホン・コーナー
☎03-3580-4970

郵便等による不在者投票ができます

問い合わせ先

市選挙管理委員会 内線 1171

郵便等による不在者投票をするには「郵便等投票証明書」の交付申請が必要です。事前に選挙管理委員会にお問い合わせください。

■対象者 手帳等を持ち、次の表に該当する人

手帳等の種類	障がい名（障がいの程度）
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障がい（1級または2級）
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がい（1級または3級）
	免疫、肝臓の障がい（1級～3級）
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障がい（特別項症～第2項症）
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障がい（特別項症～第3項症）
介護保険被保険者証	要介護状態区分（要介護5）



■左記対象者のうち下記に該当する人は、代理人が投票の記載をすることができます。

手帳等の種類	障がい名（障がいの程度）
身体障害者手帳	上肢、視覚の障がい（1級）
戦傷病者手帳	上肢、視覚の障がい（特別項症～第2項症）

おしらせ

総合交流拠点施設(旧大口南中)
体育館の利用廃止

子育て支援センター建設に伴い、総合交流拠点施設(旧大口南中)体育館を解体することになりました。それに伴いまして体育館の利用は令和6年12月末をもって廃止となりました。今までご利用いただきありがとうございました。

問い合わせ先

地域振興課コミュニティ活力推進係

内線 321

校区コミュニティ巡回健康相談

市では市民のみなさまの健康の維持・増進を目的とした「巡回健康相談」を行います。校区外にお住まいの人でも参加できます。お気軽にお越しください。

校 区 湯之尾校区

日 時 1月14日(火)
9時30分～11時

場 所 湯之尾校区公民館

内 容

○血圧測定、体重測定

○ご自身やご家族の健康、介護などに関する相談(相談には、管理栄養士や看護師が対応します)。

問い合わせ先

保健課健康推進係

内線 1242

第71回文化財防火デー

教育委員会では、文化財防火デーに伴い防火訓練を行います。近隣のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

実施日 1月19日(日)

場 所

○白木神社

9時～9時25分

○郡山八幡神社

9時45分～10時10分

○祁答院家住宅

10時30分～11時

○箱崎神社

11時20分～12時

問い合わせ先

社会教育課文化財係

内線 2315

ひきこもり支援関係者のための

研修会

大口保健所では、「生きづらさを抱えた方とその家族を支える地域づくり」をテーマに研修会を開催します。

対象者は、生きづらさを抱えた人

とその家族に関わる支援者・関係者です(不登校含む)。

参加費は無料で、事前申込みが必要です。ぜひご参加ください。

日 時 1月24日(金)
13時30分～16時

場 所 大口病院2階会議室

1月10日(金)までに二次元コードからお申し込みください。



申込・問い合わせ先

大口保健所保健係

☎ 0995(23) 5103

SNS(チャット)による

鹿児島県DV相談窓口

県では、DVに悩む方々に対して相談機会の拡充を含め、より相談しやすい環境整備を図るため、年齢・性別を問わず、匿名でも相談できるSNS(チャット)による相談窓口「鹿児島県DV相談窓口 With You」を設置しました。

開設日・開設時間

○月曜日 12時～17時

○土・日曜日 17時～22時

※年末年始を除く。受け付けた相談

広告

に関して、緊急の同行支援や避難先の確保が必要となった場合には、随時対応します。

アクセス方法

相談窓口のホームページにアクセス、または、LINE公式アカウントを友だち登録する。



▲ホームページ



▲LINE

問い合わせ先

市民課人権啓発・市民相談係

内線 1165

伊佐市消防出初式



日時 1月12日(日)

・パレード(大口元気こころ館 出発) 12:15～

・式典・表彰 13:00～

場所 伊佐市陸上競技場

※雨天時は伊佐市文化会館

主な内容 分列行進、規律訓練、薩摩忠元火消し
隊演技、表彰式、一斉放水 等

問い合わせ先 総務課交通消防防災係

内線 1118

いさのおんがくたい

ミニ・コンサート

日時 1月19日(日) 14時～

会場 伊佐市文化会館小ホール

出演 三味三昧(三味線・時吉軍生、松下悦子、尺八・舞蘭三男)

内容 三味線、尺八
出演者から

三味三昧は、日本各地の民謡を三味線の弾き語りや尺八のわびさびの音色を加えて、みなさまに楽しんで

日時 1月12日(日)

・パレード(大口元気こころ館 出発) 12:15～

・式典・表彰 13:00～

場所 伊佐市陸上競技場

※雨天時は伊佐市文化会館

主な内容 分列行進、規律訓練、薩摩忠元火消し
隊演技、表彰式、一斉放水 等

問い合わせ先 総務課交通消防防災係

内線 1118

いただきたいと思っています。高齢者施設訪問などでも昔を懐かしんで聞いていただいています。あなたも三味線を弾いてみませんか。

演奏曲

おてもやん、いもがらぼくと、シャンシャン馬道中唄、鹿児島おはら節、伊佐の草刈り唄 など

※入場無料。赤ちゃんから入場できます。

問い合わせ先

文化スポーツ課文化芸術係

☎0995(26)1578

調理師のみなさまへ

令和6年度は従事者
届を提出する年です。
提出の必要な人



調理師免許を持っている人で、令和6年12月31日現在において、県内の寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、飲食店、その他多人数に飲食物を提供している施設、魚介類販売業、そうざい製造業等で調理業務に従事している人

提出期限 1月15日(水)

届出方法 次の①②により届け出て

ください。

①電子申請による届出

可能な限り、電子
申請による届出を
お願いします



<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=tHXS LUw2>

②届出用紙(紙媒体)による提出(電子申請が難しい人のみ)

子申請が難しい人のみ)

※届出用紙は県庁ホームページからダウンロードするか、県庁健康増進課または各保健所にて配

布しています。

提出方法

郵便・FAX・持参(土日・祝日、年末年始を除く。8時30分～17時15分)のいずれかで提出してください。

提出先

○鹿児島市で調理業務に従事している人 ↓ 県健康増進課へ
○鹿児島市以外の県内市町村で調理業務に従事している人 ↓ 就業地を管轄する県の保健所へ

問い合わせ先

県健康増進課

☎099(286)2717

毎月
13
日は

伊佐さわやかあいさつ運動



12月活動 ○羽月小学校区

1月のごみ収集日変更

自治会用ごみステーション
の「燃えないごみ（赤袋）」、
「資源ごみ（緑袋・黄袋・紙類）」の
収集日が毎月第1回目の水・木・金
曜日の地区は、1月の収集日は翌週
へ変更となっていますのでご注意く
ださい。



※各家庭に配布の「令和6年度ごみ
収集日程表」でご確認ください。
問い合わせ先

環境政策課環境保全係

☎ 0995 (22) 1060

農業用廃プラスチック類の処理

農業用廃プラスチック類は産業廃
棄物であり、排出事業者（農家）の
責任で処理するよう義務付けられて
います。

次のとおり処理を行ってください。

日 時 1月8日（水）

○大口地区 8時～12時

○菱刈地区 13時～15時

収集処分場所 (株)三宝保全

伊佐市大口宮人1191-73

☎ 0995 (28) 2888

収集対象品目

農業用マルチフィルム、ハウス・

トンネル用被覆ビニール、農薬プラ
スチック容器、肥料袋、飼料ラッピ
ング用フィルム、育苗箱 など

※農業用フィルム・ビニール等は、
小さく折りたたみ、ビニール紐で
縛って持ち込んでください。

※農薬プラスチック容器は、水で3
回以上洗浄してから、潰さずにポ
リ袋に入れて運搬してください。

処分料金 1㎡あたり2、490円

※別途産業廃棄物税として1㎡あた
り350円必要

補助金 処分料金の2分の1以内
その他

○処分料金と印鑑を必ずご持参くだ
さい（補助金は3月に
振り込まれます）。

○搬入物の検査、量の確
認を行います。

※農業用廃プラスチック
類等を運搬する場合、
車両の表示および書面
の備え付けが必要です。

不備がある場合は罰せ
られることがあります。

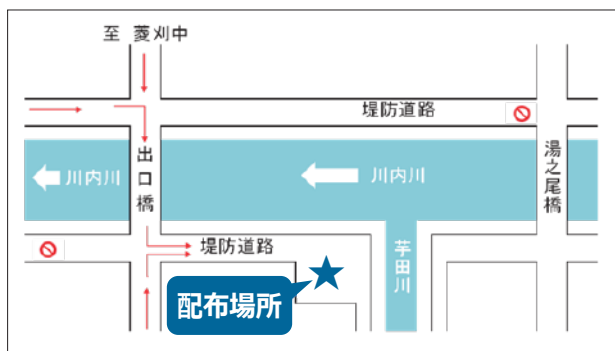
※野焼きや山林等への不
法投棄はもちろん、自
家焼却や自家所有地への埋め立て
も禁止されています。

5cm以上	産 業 廃 棄 物 収 集 運 搬 車
3cm以上	伊 佐 太 郎

（みほん）

配布場所

出口橋上流左岸（伊佐市菱刈川南）



詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先

伊佐地域農業用廃プラスチック類適
正処理推進協議会事務局 北さつま
農業協同組合伊佐配送センター

☎ 0995 (26) 4111

川内川で伐採した樹木の無料提
供

国土交通省川内川河川事務所菱刈
出張所では、川内川の維持管理のた
めに伐採した樹木を、資源の有効活
用のため無料で提供します。

配布開始日時

1月7日（火）9時から

配布方法

○申込みは不要です。直接現地へお
越しください（配布場所に担当者
は常駐していません）。

○配布場所にて、「利用者カード」へ
の記入をお願いします（利用目的
量などを把握し、今後の参考にさ
せていただきます）。

注意事項

○転売など、営利目的のための受取
はできません。

○樹木1本の大きさは、長さ約1m、
直径約20cm程度です。

○配布予定の伐採木が無くなり次第、
無料配布は終了します（多くの希
望者へ提供するためにも、必要な
分だけ持っていくなど節度を持つ
てご利用ください）。

※終了後、伐採木が発生した場合も、
今回の場所に保管する予定ですの
で、ご利用ください。

○配布時の交通誘導はしません。配
布場所での事故やケガ、他の利用
者とのトラブルが発生した場合に
おいて、当方は責任を負いかねま
すので、ご了承ください。

問い合わせ先

国土交通省川内川河川事務所菱刈出
張所 ☎ 0996 (22) 3597

伊佐市病児保育利用料補助金

市は病児保育事業の利用者に対し、その負担の軽減および病児保育事業の利用促進を図るため利用者負担額の一部を補助します。

補助対象者

病児保育事業を利用した日において市内に住所を有し、満1歳から小学校2年生を修了するまでの児童であって、入院治療の必要はないが、安静の確保に配慮する必要があるため、集団生活が困難な状態にあり、かつ勤務等の都合により家庭で保育が困難な児童の保護者。

補助対象経費

病児保育事業を利用するに当たり、利用者が負担すべき費用（飲食費、医療費等の実費を除く）になります。※対象施設については、こども課へお問い合わせください。

補助金の額

対象児童1人当たり、病児保育事業の利用1日につき1,000円または補助対象経費の全額に相当する額のいずれか少ない額です。

対象利用日

令和6年4月1日利用分から適用



します。

申請・請求方法

「保護者が申請・請求・受領する」または「保護者が申請し、病児保育施設が代理請求・受領する」方法となります。

なお、伊佐市の委託病児保育施設を利用する場合は「委任状により病

鬼火焚き情報

※情報提供のあった自治会等を掲載しています（令和6年12月6日現在）

1月		開催日時	開催場所（校区：主催）
1日 水	18:00～	黒木浩二様宅前の水田（針持：田原自治会）	
		平出水消防詰所前 （平出水：平出水校区コミュニティ協議会）	
2日 木	17:00～	下之馬場自治会館敷地内 （山野：下之馬場自治会）	
		石井公民館付近（山野：石井自治会）	
	18:00～	畑井田耕作様の水田（針持：高塚自治会）	
3日 金	6:00～	小川内運動公園（山野：小川内自治会）	
		堂崎研修館前の水田（羽月：堂崎自治会）	
	18:00～	金波田集会所前の水田（羽月：金波田自治会）	
4日 土	17:00～	よりあい処いろり前の水田 （羽月：駅前自治会）	
		白木公民館（羽月：白木自治会）	
	17:30～	鶴屋旅館裏河川敷 ※雨天時は5日に延期 （湯之尾：湯之尾校区コミュニティ協議会）	
5日 日	16:00～	大島南公民館近くのみゆき公園 （羽月：大島南自治会こども会）	

問 地域振興課コミュニティ活力推進係 内線 325

児保育施設が代理申請・請求・受領する」こととなります。
※本補助金についての内容、各申請書等は、市ホームページに掲載しています。

問い合わせ先

こども課保育係

☎ 0995（23）1328

広告

広告

募 集

伊佐市会計年度任用職員募集

職 名

学校給食運転業務兼調理補助員

業務内容

給食配送・調理・洗浄
業務、その他学校給食セン
ター所長の指示する業務

応募要件 準中型自動車免許必須

募集人員 1人

勤務場所 学校給食センター

勤務日数 月15日

勤務時間 8時～16時

休 日 土日、祝日、年末年始、
所属長が指定した日

報酬額 時給1,000円

1月17日（金）までに自筆の履歴
書（市販のものに上半身写真貼付）
を提出してください。

※郵送の場合17日必着

選考方法 書類選考および面接

提出・問い合わせ先

〒895-2703

伊佐市菱刈花北1084番地

伊佐市立学校給食センター

☎ 0995（24）1223

介護予防教室・製炭講習会
参加者募集

◆介護予防教室

日 時 1月24日（金）
9時30分～11時30分

場 所 まごし館大会議室

内 容 歌・体操・輪投げ

申込期限 1月22日（水）

準備物 水分補給用の飲み物

◆製炭講習会（2日講習）

日 時 1月28日（火）・3月13日（木）
9時30分～15時30分内 容 ○1月28日 講義、製炭実習（竹炭）
○3月13日 講義、取出し、まとめ場 所 伊佐市シルバー人材センター
※実習は羽月大島の作業所準備物 手袋、動きやすい服装、
筆記用具、雨具（雨天時）

定 員 15人

申込期限 1月20日（月）

※定員に達し次第締め切ります。

【共通】

参加料 無料

参加資格 概ね60歳以上の人

申込・問い合わせ先

伊佐市シルバー人材センター

☎ 0995（22）1166

令和7年度鹿児島障害者職業能
力開発校入校生募集障がいのある人を対象に4月入校
生を募集します。

募集科目

情報電子、グラフィックデザイン、
OA事務、介護福祉サービス、アパ
レル、ワークトレーニング

訓練期間 1年間

授業料等

授業料は無料。寮併設（希望者）

募集期間 1月6日（月）～
2月14日（金）

選考日 2月28日（金）

試験場所

鹿児島障害者職業能力開発校（薩
摩川内市入来町）試験内容 筆記試験（国語、数学）
および面接申込方法 ハローワーク大口でご相
談ください。詳しくは本校ホームページをご覧
ください。

問い合わせ先

鹿児島障害者職業能力開発校

☎ 0996（44）2206

広告

誕生・おくやみは、掲載を希望した方
だけ掲載しています。

(11月1日～11月30日受付分)

誕生



岩下 詠舞^{えま} (圭介・香奈／高津原)

迫田 桃空^{もく} (裕平・あやか／産野)

田子山 藍之助^{らのすけ}

(和昭・文香／ウッドタウン菱刈)

原田 虹^{にか} (侑弥・葵／下青木)

山崎 世^せ 紘^な (遊馬・夕真／中戸切)

吉田 鳳^{おと} 叶^と (和弘・瑠奈／猶原)

※子氏名(父の名・母の名／自治会名)

父または母のみの掲載も可能です。

おくやみ



大口地区

入尾野 節子 77 (上ノ馬場)

甲斐 三枝子 70 (西本町)

篠原 久幸 80 (諏訪馬場)

久森 忍 68 (上新町)

丸田 時子 79 (郡山)

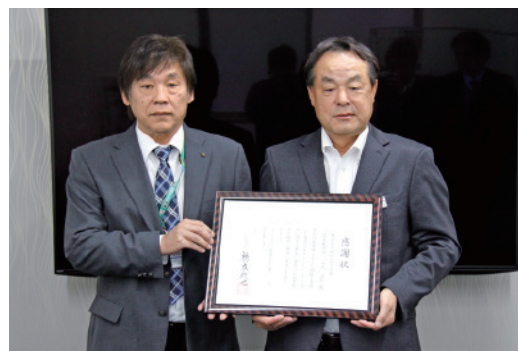
村田 久恵 92 (西戸切)

諫山 義彦 104 (木ノ氏)

山野地区

高田 泉 94 (小木原東)

企業版ふるさと納税で 本市を応援



株式会社田代設計工房に 感謝状を贈呈

11月28日、企業版ふるさと納税(寄附)をしていただいた株式会社田代設計工房(写真右)に感謝状を贈呈しました。いただいた寄附は、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」に活用させていただきます。

羽月地区

梅田 正一 93 (湯ノ谷)

坂元 明美 89 (富士)

嶽下 光夫 91 (湯ノ谷)

寺師 アサミ 89 (馬渡)

中岡 査利 88 (堂崎)

藤嶺 シヅ 91 (並木)

本石 まゆみ 71 (宮人)

森園 政利 85 (高津原)

山元 登美子 66 (小木原上中)

高上 義和 74 (平原)

山元 登美子 102 (平出水上)

高上 義和 74 (平原)

西太良地区

二之形 春子 91 (堂山)

二之形 幸義 56 (堂山)

菱刈地区

羽称田 節子 92 (薬師)

二渡 利則 86 (田中上)

赤木 フミ 105 (啓明園)

南永・本城地区

鯉坂 正治 91 (岩坪)

神田 スミ子 93 (楠原)

永森 あけみ 57 (楠原)

広告

広告



ドリームファーム株式会社

☎：大口大島 1107-1 ☎：29-4633



鹿児島県の北部、伊佐市で根深ねぎ「伊佐ねぎ」の生産出荷をしています。

農業で生活ができ、農業で豊かになり、農業で夢をかなえるという理念のもと、自社のみならず地元の方とねぎ生産のパートナー制度を展開しています。



代表 山下 仁

伊佐の水田で育てた「伊佐ねぎ」はみずみずしいのが特徴です。収穫後の鮮度を保つため、土付きとなっております。お鍋に最適です!!



土付き伊佐ねぎ 約3kg
(2L・20袋)

1名様

お便りの中から抽選で、すてきなプレゼントが当たります。住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネームを明記のうえ今月15日までにご投稿ください。たくさんのお便りお待ちしております！当選発表は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報はお便りの紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。



※ふるさと納税は、伊佐の特産品やグルメを全国にPRし、地域の活性化にもつながっています。市外にお住まいのご家族、ご友人にもぜひご紹介ください!

読者のひろば

いつもお便りありがとうございます!



伊佐の冬は身体の芯から寒いですね。寒さが苦手なわたしですが、そんな寒い日の夜、空を見上げると、伊佐の夜空の星は本当に美しいです。宝石が散りばめられたよう、とはまさにこのことだと、その美しい星空にしばらく釘付けになります。寒い伊佐だからこそ見られるのだと思います。

(大口 じゃんまる 30代)

令和6年の秋は、大雨などの天候不良で稲刈りが遅れることもありましたが、美味しい伊佐米をいただくことができました。今年の伊佐米も美味しくできることを祈っています。

(菱刈 伊佐米大好きさん 40代)

先月号の【地域おこし協力隊 voice】記事、家族で地域おこし協力隊になるなんて素敵です。応援しています。

(徳島県 にに 20代)

投稿先

〒895-2511 伊佐市大口里1888番地
広報いさ「読者のひろば」プレゼント係 E-mail:koho@city.isa.lg.jp



人口のうごき (住民基本台帳から)

R 6. 12. 1 現在 (前月比)

総人口	22,766 人	(- 67)
男	10,635 人	(- 31)
女	12,131 人	(- 36)
世帯数	12,459 世帯	(- 34)

あけましておめでとうございませう。旧年中は広報いさを愛読いただきありがとうございました。本年がみなさまにとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、今年の干支は「巳(蛇)年」です。蛇は変化と再生を象徴していることから、新しい可能性への挑戦を示すとも言われています。私たちもこの一年、読み手に分かるように記事づくりを心がけながら、広報紙の新しい可能性を探っていきたいと思います。本年も広報いさをよろしく願います!

編集後記